

トビー 視線ビューワ

評価、理解、レポートを簡単に



何をどう見ているかを、可視化する

トビー視線ビューワは物理的な見る能力、認知的な理解、視線入力ができるかなどを理解するのに役立つツールです。トビー視線ビューワと視線入力装置を使えば、インターネット、e-ブック、ゲーム、動画など様々な画面を見ている時の視線追跡の結果を記録して表示できます。

静止画でも動画でも、ヒートマップ(色温度)やゲイズプロット(注視の長さや順番)付きでデータを保存して個人の物理的な見る能力や認知的な理解の評価に活用できます。また注視力のアセスメント、病院や学校での、読解力、理解力等のレポートを簡単に短時間で作成できます。

ストレスの少ないアセスメント

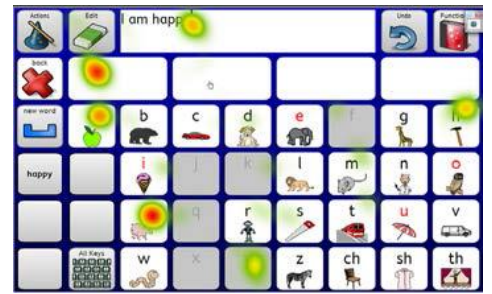
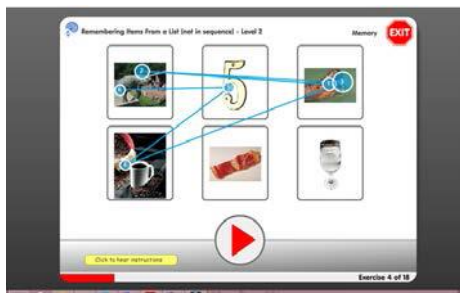
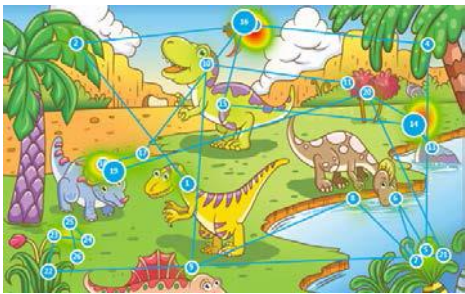
トビー視線ビューワは例えば「ユーザーはスクリーンを見る事が出来ますか?」「画面上のボタンを選択できますか?」「画面上のある特定の物を認識できますか?」等の様々な疑問に答えるのに役立ちます。

パソコン上に表示されるものなら何でも記録できるので、専門分野にとって適切なソフトウェアを使って評価が行え、ユーザーにとってもよりストレスの少ないテストが出来ます。例えば子供の理解力の評価に、彼らの好きな YouTube のビデオを、あまりやる気のないような視覚刺激の代わりに使う事も出来ます。子ども達に見せておいて遊ばせながら何を見ているか観察しましょう。

見る事は理解する事

ユーザーが画面上の何をしていたか、どんな細目を見たか、どんな順番で見たか、どのエリアに注視が留まったか等を観察する事で様々な事を理解できます。物の形や名前の理解や読みの観察、因果関係や、社会的なインタラクションや、認知の過程の時間のかかり方、物事の結びつき理解の困難さ等、子ども達の発達や障害に関するだけでなく、大人の失語症や、認知症の回想法などの応用、理解力の程度の評価など、様々な分野のアセスメントに無限に可能性がひろがります。





使い易い！

言語療法士、教師、保護者、教育心理学者、あるいはユーザーの能力をより良く理解したい人々にとって、トビー視線ビューワは一つの評価ツールとして使えます。使い易く、準備も実行も簡単です、わずか数分で開始から簡単なレポートまで作れます。

トビー視線ビューワには限りなく様々な目的に利用できます。そのいくつかの例は、

- 理解力テスト
- 非言語の子供の、読み/識字能力評価
- 認知/認識プロセスの遅さに関するアセスメント
- 回想法テスト
- 子ども達のためのプレッシャーの少ないテスト環境
- 機能低下がある成人の認知の証明
- コミュニケーション用 AAC 機器として視線入力に適しているか潜在力の確認

使用条件

トビーアイトラッカー/入力装置

詳しくは、クレアクト 03-3442-5401 か info@creact.co.jp にお問合わせ下さい。

Microsoft Windows7 または 8

トビー視線ビューワは無料のトライアルがダウンロード可能です。

(トビーアイトラッカーが必要です。)



レコーディング(記録)

どんなアプリケーションからも視線追跡データを記録できます：

- 視線データのみ：コンピューター上の様々な画面を見ている実際の視線データを記録します。スクリーン上に表示されたものなら何でも、ビデオ、静止画、様々なソフトウェアや web ページの画像上に注視していた場所と注視の長さ順番を伴って表示できます。
- 音声と視線データ：音声の合図などと一緒に視線を記録できます。特に読みの評価等の理解にとっても役立ちます。問いかけに対してユーザーは聞いていますか/見えていますか？ユーザーは理解しているでしょうか？
- スクリーン上のリアルタイムの視線表示

見る

ユーザーが何を見ていたか、見た順番や注視し続けた領域を観察できます。全てをゲイズプロットとヒートマップで、ユーザーが見た画像上に重ね合わせて表示します。

保存する

ヒートマップやゲイズプロット付きで静止画や再生のための動画の形式でデータを出力できます。動画は音声の合図付きで保存でき、更に理解を深める事が出来ます。

評価する

トビー視線ビューワは個々の見る能力と、認知的な理解を評価するツールに使えます。例えばユーザーに関して「画面全体を見る事が出来ますか？」、「画面上のボタンを選択出来ますか？」、「画面上の物や顔を見分けていますか？」等の疑問について大きな助けになります。

理解する

トビー視線ビューワは、最終結果だけでなく、結果に至る過程を理解するために活用できます。個々にとってどんな内容が適切か、当を得た情報を見えていますか、問いかけに対してついて来れているでしょうか？

レポート

個々の現状の能力とスキル、いかに発達・進展したかの明白な記録資料を取得できます。

総輸入販売元：株式会社 クレアクト Tobii アシスティブ事業部

〒141-0022 東京都品川区東五反田 1-8-13 五反田増島ビル 4 階

TEL: 03-3442-5401 FAX: 03-3442-5402 メール: info@creact.co.jp Web: www.creact.co.jp